



令和8年7月3日

報道機関各位

熊 本 大 学

中学生の AI リテラシー向上を目指す公開授業の実施について
～AI リテラシー教育の先進的な取り組みを始動～

熊本大学大学院教育学研究科 技術科教育講座では、生成 AI の急速な普及に伴い学校現場で求められる AI リテラシー教育の在り方を探るため、株式会社 APC と連携して中学生を対象とした実証授業を実施しています。

本授業は、2026 年 6 月 22 日から 7 月 10 日にかけて、熊本大学教育学部附属中学校 2 年生を対象に、各クラス 4 時間の授業として実施するものです。生徒は、生成 AI の仕組みや特性を、情報の技術の仕組み・原理・法則と関連付けて理解し、生成 AI を適切かつ効果的に活用するための知識及び技能を身に付けることを目指します。

授業の内容は、AI による「特徴抽出」や「法則発見」の考え方について、株式会社 APC と共同開発した AI リテラシー教材をベースに学習するとともに、プロンプト作成の工夫、情報の真偽を確かめるファクトチェック、著作権やプライバシーへの配慮など、生成 AI 時代に不可欠なリテラシーを総合的に扱います。

また、本授業では、コンセプトマッピングを活用し、生徒の知識構造を可視化・評価する取り組みを行います。AI に関する学びを「理解する力」「使う力」「考える力」「守る力」の 4 つの観点から捉え、生徒の学習成果や認識の変容の分析を行います。

以上のような授業の成果を広く教育関係者に公開するため、以下の日程で公開授業を実施いたします。

記

- 【日 時】 令和8年7月10日（金）8:45～10:25
【場 所】 熊本大学教育学部附属中学校（熊本市中央区京町）
【対 象】 教育関係者、報道関係者
【内 容】 生成 AI を活用した AI リテラシー授業の公開

近年、生成 AI の教育利用が急速に進む一方で、その適切な活用方法やリスクへの理解を育む教育の重要性が高まっています。本研究は、文部科学省の生成 AI ガイドラインの趣旨を踏まえながら、生徒が AI を主体的・批判的に活用できる資質・能力の育成を目指すものです。

【お問い合わせ先】

熊本大学大学院教育学研究科 技術科教育講座

担当：萩嶺直孝

TEL：096-342-2653（直通）

E-mail：hagimine@educ.kumamoto-u.ac.jp